

日本画科

よくみて、ていねいに描く。

設置講座

講座番号 / 経験者① 102-0100 経験者② 102-0101

日本画経験者コース①

3月25日(土)~3月29日(水) / 9:30~16:30

日本画経験者コース②

3月31日(金)~4月4日(火) / 9:30~16:30

新学期に向けてウォーミングアップと基本事項の再確認に重点を置いたコースです。制作にあたっての相談や分析もしていきます。2023年度の新学期開始と共に充実した学習ができるよう、サポートします。

講座番号 / 入門① 102-0102 入門② 102-0103

日本画初心者入門コース①

3月25日(土)~3月29日(水) / 9:30~16:30

日本画初心者入門コース②

3月31日(金)~4月4日(火) / 9:30~16:30

デッサンと着色写生を初心者でも無理のないモチーフで道具の使い方や基本的なことから、わかりやすく指導していきます。個別の面談を行い、これからの学習計画を立てられるようサポートしていきます。



高校1・2年生
初心者対象
コース

月	日	曜日	設置講座とカリキュラム	
3	18	土	無料授業体験! プレ講習	経験者/着色写生 初心者/簡単な着色写生
	19	日		講評
	20	月	休講	
	21	火	休講	
	22	水	休講	
	23	木	休講	
	24	金	休講	
	25	土	静物デッサン	静物デッサン
	26	日	石膏デッサン	石膏デッサン
	27	月	静物デッサン	静物デッサン
28	火	石膏デッサン	石膏デッサン	
29	水	静物着彩	静物着彩	
30	木	休講		
31	金	静物デッサン	静物デッサン	
4	1	土	石膏デッサン	石膏デッサン
	2	日	静物デッサン	静物デッサン
	3	月	石膏デッサン	石膏デッサン
	4	火	静物着彩	静物着彩

※カリキュラムは変更になる場合がありますのでご了承ください。

学科 国語・英語

美術のプロが教える

設置講座

講座番号 / 102-0295

国語&英語入門

3月31日(金)~4月4日(火) / 17:10~19:10

東京藝大では、全専攻で大学入学共通テストの英語が必修になっています。多摩美術大・武蔵野美術大・東京造形大・女子美術大の入試傾向を探るとともに、共通テスト対策をいかに効率よく行うかが、芸大美大入試突破の秘訣!! 学科対策こそ、早く始めた人の勝ち。春期講習会で、この1年間の学習方法をつかみましょう。

●テキストは使用しません。全てオリジナルプリントを使用します。

月	日	曜日	設置講座とカリキュラム
3	31	金	英語の演習・解説
4	1	土	国語の演習・解説
	2	日	英語の演習・解説
	3	月	国語の演習・解説
	4	火	英語の演習・解説

※カリキュラムは変更になる場合がありますのでご了承ください。

春期講習会 授業料一覧

- [本科・メイト生] 授業料は2022年度・2023年度に「入学金・入会金」を納めた方に適用されます。
- [イベント優待] 授業料は、春期体験イベント、相談会参加者に適用されます。

日本画科

日程・時間	講座番号	本科・メイト生	イベント優待	一般授業料
3/25~3/29 9:30~16:30	102-0100			
3/31~4/4 9:30~16:30	102-0101	¥40,000 (税込)	¥43,000 (税込)	¥47,000 (税込)
3/25~3/29 9:30~16:30	102-0102			
3/31~4/4 9:30~16:30	102-0103			

学科

日程・時間	講座番号	本科・メイト生	イベント優待	一般授業料
3/31~4/4 17:10~19:10	102-0295	¥17,500 (税込)	-	¥23,500 (税込)

春期講習会パック [2022年度・2023年度在籍生対象]

代ゼミ造形学校に在籍している生徒が、一度に春期講習会講座を複数お申し込みいただくと、授業料がよりお得になります。

- 対象
2022年度・2023年度の「入学金」もしくは「入会金」を納めた生徒
- 対象講座
学科講座を除く各科講座
- 申し込みにあたっての注意事項
 - ①1講座ずつ申し込みされ、結果として春期講習会講座を2講座申し込まれたとしても、差額を返金することはできません。
 - ②複数の科の講座へのお申し込みにも利用可能です。
 - ③途中でパックの内訳講座をとりやめる場合は正規料金の単価で算出してご返金します。※ご返金する際に手数料として¥3,000徴収いたします。

パック名	講座内訳	バック料金	正規料金(優待)
春期2講座パック	対象講座×2講座	¥76,000 (税込)	¥80,000 (税込)

受付開始日 / 2023年2月15日(水)